



このワークショップは・・・

「緑」をテーマに、芹ヶ谷公園の「物語」をつくるワークショップです!



第4回では・・・

「ハンズオン」で学び・公園で過ごす1日を 実施しました!



ハンズオン?
体験型の学習
方法のひとつ



芹ヶ谷公園の、

将来の緑（維持管理・活用）のありかたについてみんなで考えながら、
「自分事」として今できることを考え・実践していくことを目的としています。



芹ヶ谷公園の成り立ちや公園の緑について勉強会&フィールドワーク！



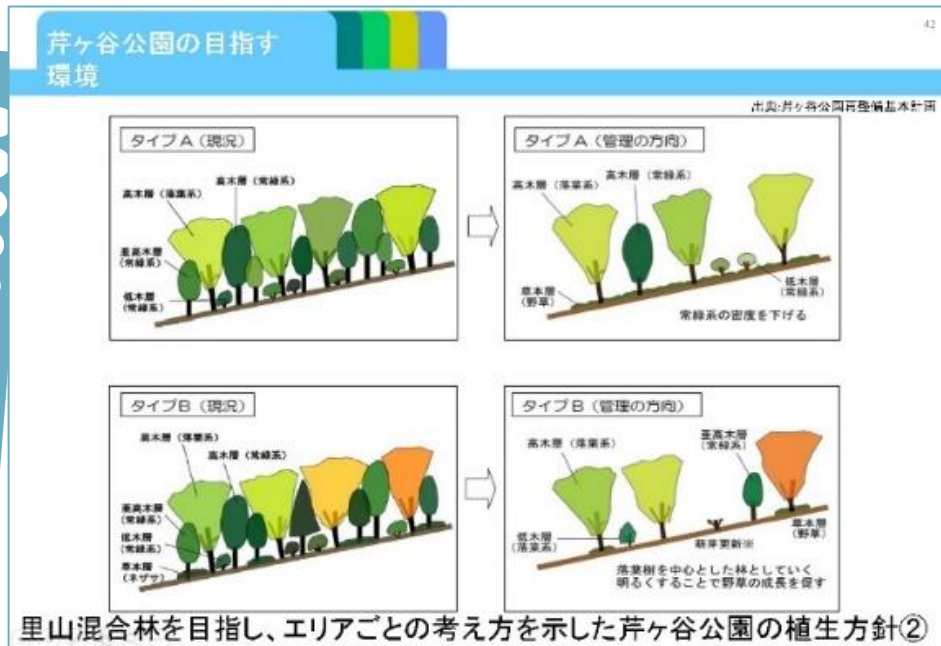
▶ 芹ヶ谷公園と周辺の緑は、「里地・里山」の環境
▶ 人の手が入ることで生態系・景観等が保全され、持続可能な環境が形成



芹ヶ谷公園の現在の緑

緑の管理方法

▶ この地域のかつての「物語」を継承し、多様性のある緑を受け継いでいくためには「里山混合林」の状態が適当
▶ 芹ヶ谷公園の中でも特色があるので、エリアごとの緑の管理が必要



▶ 樹木が炭等の資源として活用されなくなる
▶ 樹木の太径化、群落遷移で暗く近寄りやすい雰囲気
▶ ナラ枯れ・倒木／枝折れが増加



▶ 都市公園である芹ヶ谷公園は多様な目的で利用できる場所(休息・遊び・防災・運動・観賞・散歩...)

緑を大切にす
公園の役割を果たす

▶ 緑を大切にするためには守るだけでなく活用も必要

滑り台のある斜面地側で樹林地の適正化のため伐採予定の樹木や、ナラ枯れした樹木を間近で見たり、芹ヶ谷公園で活動している方々から公園の状況について教えてもらいながら、芹ヶ谷公園の緑を観察しました。



今の芹ヶ谷公園の緑を見てみよう！



グリーンマップ※
をつくろう！



※ 自然や文化、環境に配慮した生活を表す169の世界共通のアイコンを活用して自分たちでつくる地域の環境地図のこと



公園を歩いて…
アイコンを使って、
気になった所をマッピング！
地図を作り上げよう！

さあつくろう！

魅力的な所、
気になる所…
皆で語り合いながら
マップを作成！



“現在”の
グリーンマップ
完成！



A班
(コメント抜粋)
・落枝がたくさん
・ナラ枯れ
・がれき不法投棄
・竹林を有効活用
・鳥の声は聞こえるが姿は見え
・実は誰でも入れる！
・グラフィティアート




B班
(コメント抜粋)
・ターザンロープの木の
はたのしいのでこの
しておきたいです
・こどもにやさしい
ところですよ
・どくきのこがありました
・オオカマキリ、ツマグロ
ヒョウモン…
(昆虫の名前が他にも沢山！)

“未来”のSDGsグリーンマップ完成！

**ファシリテーター・村山先生のミニ講義
「今と昔と未来を考える」**

麻布大学 村山准教授
(生命・環境科学部 環境科学科)

◆ キーワード ◆
・ 芹ヶ谷公園はだれのもの？
・ 市民や企業は、行政と協働して芹ヶ谷公園でどんな「緑と縁のもの」がたりをつくれるだろうか？
・ 廃棄物を拾い、木や竹を利用しながら整備する市民と子どもたち。(せりがや冒険素び場の事例から)
・ 公園の共同管理(ガバナンス)があると、素敵な場所になる。
・ 「緑」のガバナンスをつかってゆき人と人との「縁」をつくれませんか？



「つかうひとがつくる公園」



- ・ キャンプ
- ・ 防災
- ・ スケボー
- ・ 防災キャンプ
- ・ アートを自然の中で体験できる
- ・ アート×スケボー
- ・ 映画上映会
- ・ 犬と公園のシンポジウム …etc



A班

「子どもたちがゆたかにくらする公園」



B班



これまでにみんなで語り合った、「こんな風に芹ヶ谷公園の緑がなったらいいな」「公園の緑を活用してこんなことがしたい！」を実現するためのお試し回として、防災の視点から緑の資源を活用しました。

START!

枝拾いで
公園が
キレイに!



落ち枝拾い

燃料に
なるかな?

短時間でも
沢山の落ち
ている枝を発見!
焚火の燃料に再利用!

かまどベンチ
の
組み立て



こんな風に
組み立て
られる
んだ!

火が
つか
ドキドキ!



火をおこそう!

ついた!



みんなで焚火タイム♪



村山准教授
「グリーンマップの
アイコンを使って
「やってみたいこと」を
話してみましょー!」

パフォー
マンス

地域防災

緑を
育てる

アート
制作

公園の緑に関わる
「やってみたいこと」
について語り合いました!

みんなの“〇〇したい”



公園の枝を拾って かまどベンチで焚火を实践!

ワークショップは
まだまだ継続中です!

「ハンズオン」をコンセプトに、緑を使ったみんなの“〇〇したい”が集合！

たき火で
ほっこり♪

公園で
伐採した
木を使った
薪を
使ってるよ



伐採木はクラフトの材料に！

間伐で発生した切り株や枝を使って
ウッドクラフトの達人の指導のもとバ
ターナイフづくりを实践！

伐採されたばかりの樹木クラフトにも
活用可能であることを体感するこ
とができました。



樹木の維持管理作業を見てみよう！

芹ヶ谷の緑は第1回「知る・学ぶ」編でも取り上げた様
に、大きくなりすぎた樹木が増えてしまったことで健
全な樹林地環境が育まれていません。

エリアの特色を活かした里山混合林を目指した間伐
作業が現在行われており、第4回では樹木の伐倒作
業のデモンストレーションが行われました。

20m以上に及ぶ大きなモミが地響きと共に倒れる瞬
間はまさに大迫力！！
多目的広場に横たわるモミに集まって幹に触ったり
座って樹木のスケールを体感する人が大勢いました。



モルックで
勝負！

みんなで落ち枝の清掃 → 燃料に活用！

「落ち枝は公園の燃料になるのか？」
緑の活用方法を焚火で検証！

樹木は生き物のため、伸びすぎた
枝を剪定する必要がある時にあります。
その他にも風や様々な理由で公園
内には落ち枝がたくさん！

落ち枝拾いでちょっとだけ公園の維
持管理を体験しつつ、第3回でも実
施した“かまどベンチ”を使い、災害時に
役に立つ焚火を通じて、緑の活用の可能
性を広げることができました。



当日は木の温かみが素敵な「モルック」の体
験会や、学生による防災グッズづくりワー
クショップ、備蓄食料配布など様々な企
画を実施！
賑やかな一日を通じて、公園の新
しい楽しみ方や、緑の維持管理に
ついて多くの方々に知っていただ
きました。



防災グッズを
つくろう！



自由に
ください
防災飯を知ろう！！

「緑の物語」はまだまだ始まったばかり！
未来の芹ヶ谷公園に繋がる物語を今後も作っていきます ✨